

保育総合研究会



2021 年度

New VOL.27 2021. 10. 1

(2020 年度 21 号)

発行人 保育総合研究会 会長 坂崎 隆浩

発行元 事務局長 社会福祉法人 聖心会

第2 聖心保育園 園長 永田久史

〒574-0014 大阪府大東市寺川 1-20-1

Tel 072-874-0981 Fax 072-874-0982

E-mail zenkichi@apricot.ocn.ne.jp

全国会員数 97 名

<http://hosouken.xii.jp/hskblog>

News6

いよいよ年度後半突入です。10 月は行事が目白押しです。確認して是非とも参加してくださいね。さて上の写真は「こども庁」を提言しており、事務局を務めています「**自見はなこ参議院**」さんです。先日私の本とともに

に「7 プロポジション」を送りました。バイブルにするらしいですが(・・? 「こども庁」についてもそのうち、きちんとお話しを聞けたらと思っています。**10月定例会は我らの秋田先生の登場です。とても楽しみです。**

どうぞ期待ください。9/30 さかざき

10月

◆10月 6日(水) 第72回 定例会 16時開始 司会 菊池

16:00~18:00 会長挨拶 坂崎 事務局報告 永田
部会報告 岩橋 「9/13・28 報告及び 10/21 第9回会議の事」
部会報告 古川 「9/10 と 11/15.16 7 プロポジション告知」
研修告知 椋沢さやか 「11/11.12 青森キャリアアップ研修の事」

16:30~18:00 特別講演 講師 秋田喜代美 先生(学習院大学)

内容【今後の幼児教育の動向について】

◆10月6日(水) 顧問・相談役会議=第1回おジャマーズ設立準備会議 17時開始

参加者:栴沢・伊東・森田・東ヶ崎 坂崎 他 三役参加します。進行 坂崎

18:00~19:00 議案内容 おジャマーズ設立について 下記について話しあいます

愛称は おジャマーズが良いと思いますが、正式名を作しましょう

簡易な規約 ただ2年に1回役員の変更の為だけだが

会員規定 保総研に入っていて概ね60歳以上の御仁の方々

年に1-2回程度の研修を行う➡本年度は年次大会時に設立予定

保総研の部会もしくは委員会として補助金をもらう➡10万円

役員 代表1 副代表2-3 専務(事務局長)1 事務局員2-3 顧問
ブロック長/下記15ブロック 現役員で遠藤・田和・菊池・土山が担当する
北海道 北東北 南東北 北関東 東京 南関東 北信越 東海
近畿 大阪 中国 四国 北九州 南九州 沖縄

※決定しましたら永田事務局長を通して皆様にお知らせをいたします。

◆10月18日(月)10:00~

公開保育 保育アンバサダー 会議

最終書類検討 公開保育担当委員+公開保育モデル事業園+ワンダー飯塚・塩坂

保総研としての公開保育の方法、書式などの最終案の会議となります。

公開保育アンバサダープロジェクト委員+只野・栳沢伊知郎・栳沢さやか氏の参加を依頼します。

又、塩坂さんと塩坂さんを通してプリプリ編集部長の飯塚さんにも参加してもらえたら有難いです。

公開保育に関しては、9/30にマッチングの用紙が受講者に送られていきます。最終マッチングは来年1月末と考えています。尚、様式等についても、出来れば年内には配布しようと考えていますので何卒宜しくお願いします。

◇10月14日(木) 保育総合研究会の日➡メールで後ほどお知らせします。

1999年10月14日設立の保総研。皆さん良くわかってないかも知れませんが、

2021年は23年目突入ですよ。少し、面白い企画を用意しています。お待ちくださいね。

◆10月21日(木)17:00~

第9回 保育科学会議

◎10月27日(水)10:00~16時30分 日本保育協会オンライン全国大会

13時~14時30分/岩橋「保育科学研究」発表 15時50分/坂崎「令和4年保育を高める研究集会」

◆10月28日(木)13時30分~

10月三役会議

11月

◆11月8日(水)拡大役員会 場所/熊本 ハイブリット方式

2月の年次大会に向けて役員だけで対面の会議を行ってみようと思っています。

○議案審議

- 1)役員会+α 13時~14時30分 年次大会・令和4年度前期事業・その他
- 2)公開保育 14時40分~15時40分 来年度のマッチング等他
- 3)保育科学 14時50分~16時50分 来年度保育を高める研究集会对応他
- 4)その他

◎11月11日(木)・12日(金) 青森県キャリアアップオンライン研修

zoomにて全国誰でも参加できます。詳細はさやか先生にお聴きください。

2日間15時間 申込期日は10月11日ですよ。

講師 堀科先生 馬場耕一郎先生 椛沢先生 坂崎 会費は4000円でとてもお得ですよ。

◆11月15日(月) 16日(火)9:20~15:30 7プロポジション 研修

司会等全体準備は古川・さやか・上原・りき氏各部会委員に任せますので事前に一度打ち合わせしてください

※9ページ以降に計画表が載っています。11月になったら、各自準備をしてくださいね。

2022年1月

◆2022年1月11日(火) 第73回 定例会 内容未定

2022年2月

◇令和3年度年次大会は令和4年2月中旬位に開催する予定です。場所未定 ハイブリット方式

その他 ペセラは2022香港2023インドネシアそして2024はいよいよ日本です。

新入会員の募集⇒今の内から進めていく

新入会員を募集していきます⇒今後、特にコロナ後の動きの中で、保総研の活躍を
沢山の仲間と一緒に進んでいきたいと思っています。来年度の大きな事業の一つしたいと思っています。

9月報告

9月10日(金)13:30~14:30	第2回 保育制度委員会主催 「コロナ及び人事院勧告対応について」最終頁確認
9月13日(月)14:00~16:00	第7回 保育科学会議
9月28日(火)10:00~17:00	公開保育アンバサダー資格取得研修 2日目 オンライン 6時間研修終了 司会 斎藤 講師 保総研公開保育方法論(坂崎)+ファシリテーション(北野先生)
9月28日(火)17:30~	第8回 保育科学会議⇒北野先生も参加しました。
9月29日(水)13:30~	三役会 議案:10月定例会・年次大会等について

今後 月1回の三役会、年間4回程度の役員会にて事業等の内容を決定します。

三役会10名 : 正副会長6名、部会長2名、事務局2名

役員会34名 : 正副会長6名、理事9名、監事2名、事務局9名、ジャミーズ3名 顧問・相談役状況に応じて出席依頼

提供: 保育総合研究会/ 保育 Ambassador 坂崎隆浩の保育 Stand by you「空飛ぶラジオ」

下記のどれからでも聞けます 番組内容などの案内サイトはこちら→ <https://pchann.jimdofree.com/>

☆apple podcast/

<https://podcasts.apple.com/jp/podcast/%E5%9D%82%EF%A8%91%E9%9A%86%E6%B5%A9%E3%81%AE%E4%BF%9D%E8%82%B2stand-by-you/id1562073430>

☆spotify

<https://open.spotify.com/show/7h7gKV6dbjyOUPDTkHiB5U>

☆google podcast

<https://www.google.com/podcasts?feed=aHR0cHM6Ly9hbmNob3IuZm0vcy81NTY5OGMxNC9wb2RjYXN0L3Jzcw==>

さて保総研の皆様へ/情報は自分できちんと聞いて整理する習慣をつけましょう

➡9/15 の会は茨城渡辺先生(なべさん)の出演がしています。楽しいですよ。

この広報に対する内容については下記に電話等でご連絡を頂けると有難いです。

担当: 〒039-4222 青森県下北郡東通村砂子又大字沢内 9-35

保育総合研究会 会長 坂崎隆浩 携帯:090-6252-3699 メール/kodomoen.sakazaki@angel.ocn.ne.jp

(こども園ひがしどおり) FAX: 0175-31-0203

☆「令和3年度日本保育協会保育界」テーマ『「見通しを持った保育」と「保育の振り返り」を考える』継続中
是非とも読んでください☆公開保育の担当部局の委員を募集しています。手伝って下れば幸いです。

プリプリ執筆次頁の紫色は現在執筆者、その次の令和4年度の表に従って進めていきます。

2委員会	委員長	事務局	副委員長/委員はジャミーズ	担当副会長	役員担当事務局	アドバイザー
広報・PR	高月 美穂	◎榎沢伊知郎 松永和孝	◎吉本大樹○加藤要樹 ○本田小百合○青木恵里 佳○坂崎力紀	○田和由里子	○筒井桂香 菊池 涉 (J)	只野裕子・本田 一幸・藤崎 貴英
保総研 法人検討	伊東 俊樹 <small>基本2年間で検討</small>	◎打田公平 倉内真理	◎打田公平○菊池晃 ○今野真洋	○田中 啓昭	○菊地義行 土山雅之 東ヶ崎拓樹(J)	田口威 ・遠藤浩正・今野真保・東ヶ崎静仁・ 東口房正

公開保育	担当講師	担当副会長	担当委員	担当事務局
アンバサダープロジェクト担当部局(委員)	榎沢幸苗・坂崎隆浩	矢野理絵・ 田中啓昭	永田裕貴子・斎藤奈緒美	○田口侑平・○勇まり子・菊池涉・東ヶ崎拓樹 (J)

プリプリ担当一覧▶加筆・訂正 赤入れ作業				◎全体/桜沢	計画/坂崎				
年齢	認可保育0歳児	認可保育1歳児	保育2歳児	認可園2歳児	認可保育3歳児	認可保育4歳児	認可保育5歳児	食育計画 2枚	安全計画 2枚
添削担当者	福澤紀子	打田修子	桜沢香澄	桜沢幸苗	田和由里子	矢野理絵	只野裕子	坂崎隆浩	遠藤浩平
執筆者一覧	認可保育0歳児	認可保育1歳児	保育2歳児	認可園2歳児	認可保育3歳児	認可保育4歳児	認可保育5歳児	食育計画 2枚	健康安全計画 2枚
2021/令和3年9人	田中 啓昭	永田 久史	隅崎 哲也	坂崎 隆浩	照井ゆかり	永田裕貴子	平山 猛	藤崎 貴英	桜沢伊知郎
令和4年度執筆予定	東ヶ崎静仁	伊東 一男	上原 隆寛	吉本 大樹	古川 豊	菊池 晃	松永 和孝	打田 修子	勇 まり子
令和5年度執筆予定	桜沢さやか	筒井 桂香	青木恵里佳	菊地 義行	矢野 理絵	坂崎 力紀	本田 小百合	田口 威	東口 房正
令和6年度執筆予定	田和由里子	遠藤 浩正	遠藤 浩平	岩橋 道世	土山 雅之	只野裕子	高月 美穂	加藤 要貴	藤井みはと
令和8年度執筆予定	藤崎 貴英	滝田 昌孝	川嶋 真諒	今野 真保	福沢紀子	渡辺信之	東口 房正	田中 啓昭	永田 久史
令和9年度執筆予定	桜沢さやか	加藤 要貴	田口 威	打田 修子	桜沢伊知郎	勇 まり子	藤井みはと	隅崎 哲也	坂崎 隆浩

7 プロポジション研修会(案)◆Contents 1日目

1日目 11月15日(月) 午前の部 9時20分～12時00分 担当 保育制度部会 副部長 坂崎力紀

開会の言葉 部長 保総研会長挨拶

9時20分～9時30分

第1章 人口動態から考える乳幼児教育・保育の課題と解決へのアプローチ

1. 今後の人口動態と2040年の社会のあり方 (松永和孝/熊本県)
2040年以降も持続可能な日本社会の創成 9時30分～9時45分
 2. 人口減少時代の乳幼児教育・保育の環境等 (今野真洋/秋田県)
公定価格の見直しと過疎地域の保育の質の高さを証明する 9時45分～10時00分
 3. 省庁再編の必要性～子ども家庭省の創設その経過をどう考えるか(坂崎力紀/青森県)
子ども家庭省の創設を早急にすべきである 10時00分～10時15分
 4. Society5.0を見据えた幼児教育の今後の課題 (栂沢伊知郎/青森県)
技術革新による保育の「質による発展」を望む 10時15分～10時30分
- 質疑応答 10時30分～10時40分 休憩 10時40分～10時50分

第2章 これからの乳幼児施設の役割

1. どのような教育・保育を提供すべきか～地域の中の保育施設として～(平山猛/熊本県)
保育義務化と保育登録制、地域への4つのアウトリーチを提言する 10時50分～11時05分
2. 社会・地域の全ての子どもをはぐくむ施設のあり方 (勇まり子/三重県)
就労によらない施設入所と5歳児の義務化である 11時05分～11時20分

第3章 望ましい教育・保育の提供をめざして

1. 施設の一元化 (松永和孝/熊本県)
総合施設化したこども園へ一元化していくことを望む 11時20分～11時35分
2. 施設の基準と職員の専門要件の一元化の望ましい姿 (坂崎力紀/青森県)
個人としてのキャリアアップの位置づけを確立する 11時35分～11時50分
質疑応答&まとめの一言 11時50分～12時00分 (相談役/東ヶ崎静仁)

1日目 11月15日(月)午後の部 13時00分～15時30分担当 保育制度部会 副部長 上原隆寛

3.新たな職種・消える職種・連携する職種 (倉内真理/青森県)

未来を想定し今後の望ましい施設の職員の職種を考える 13時00分～13時15分

4.保育者の働き方の提言 (打田公平/岩手県)

既存の保育の概念を変えていく 13時15分～13時30分

第4章 保育教諭と園児の定数と教員資格化・評価・研修等

1.発達から見る望ましい定数の考え方 (本田小百合/熊本県)

保育士定数の改善こそが質改善の第1歩である 13時30分～13時45分

2.保育と計画の分業化 (隈崎哲也/鹿児島県)

専門化・分業化し協働するチーム作りをする 13時45分～14時00分

質疑応答 14時00分～14時10分 休憩 14時10分～14時20分

3.教員・教諭資格の在り方と保育教諭の働き方 (田中啓昭/大阪府)

シェアリング・アライアンス、それぞれの専門の見地からチーム教育・保育を展開していく 14時20分～14時35分

4.評価制度等の構築 (菊地渉/茨城県)

これからの評価の流れを構築する 14時35分～14時50分

5.研修の在り方 (加藤要貴/長野県)

学び続ける体制と環境づくりを行う 14時50分～15時05分

第5章 要領と指針の真の一元化

1.2025年こども(保育)要領作成に向けて (吉本大樹/熊本県)

今、取り組むべき課題とスマート保育について考える 15時05分～15時20分

質疑応答 15時20分～15時30分

まとめと閉会の言葉 15時30分～ (監事/東口房正)

7 プロポジション研修会(案)◆Contents 2日目

2日目 11月16日(火)午前の部 9時30分～12時00分担当 保育制度部会 部会長代理 椛沢さやか

開会の言葉 部会長 保総研会長挨拶

9時20分～9時30分

2.現要領・指針の精査 (高月善徳/大分県) 9時30分～9時45分

保育所保育指針/認定こども園教育保育要領/幼稚園教育要領について

3.一元化へ向けて (高月美穂/大分県)

未来の子どものために考えること(主体性を育む)を忘れない 9時45分～10時00分

4.新子ども保育要領作成 (岩橋/大分県) ※1)30分対応

2030年施行には一本化した保育の要領で迎えたい 10時00分～10時30分

質疑応答 10時30分～10時40分 休憩 10時40分～10時50分

第6章 様々な地域の施設、保育の方法及び補助事業

1.基本的地域共生社会の実現 (矢野理絵/熊本県)

地域共生社会と共に進む法人改革 10時50分～10時05分

2.地域の捉え方とその保育の在り方

2-1.待機児童地域 (青木恵里佳/東京都) 11時05分～11時20分

2-2.中間地域 (菊池晃/岩手県) 11時20分～11時35分

2-3.過疎地域 (椛沢伊知郎/青森県) 11時35分～11時50分

財源の再配分含めた保育制度改革が必要である

質疑応答&まとめの一言 11時50分～12時00分 (顧問・相談役/椛沢幸苗)

※1)ここはあまりにも量があるため 30分にしてあげたい

2日目11月16日(火)午前の部13時00分～15時30分 担当 保育制度部会 部会長 古川 豊

- 3.子育ての支援関連の現行制度見直しと改善 (塩坂北斗/東京都)
制度の根幹問題と共に全ての子どもに対応した仕組みを望む 13時00分～13時15分
- 4.保育施設のリスクマネジメント (東ヶ崎拓樹/茨城県)
リスクマネジメントの予算配分は必須である 13時15分～13時30分
- 5.障がいの子どもに対する施策について (矢野理絵/熊本県)
期待される取組みとともにインクルーシブ教育について 13時30分～13時45分
- 第7章 財源と今後の法人の在り方**
- 1.法人運営における財源について (伊東俊樹/新潟県)
公定価格と内部留保を組み合わせを進める 13時45分～14時00分
質疑応答 14時00分～14時10分 休憩 14時10分～14時20分
- 2.これからの法人の在り方 (永田久史/大阪府)
保育で生き残る道筋と社会・地域貢献の必要性 14時20分～14時35分
- 3.社会福祉連携推進法人とは (椛沢さやか/青森県)
社会福祉連携推進法人の意義を考える 14時35分～14時50分
- 4.インフラとしての保育所等 3施設類型の是非 (田口侑平/神奈川県)
省庁再編と幼保一元化は必須である 14時50分～15時05分
- 5.現行制度で2040を迎えるために (古川豊/熊本県)
全ての子供を対象として現行制度を新たな仕組みに改善する 15時05分～15時20分
質疑応答 15時20分～15時30分
まとめと閉会の言葉 15時30分～(顧問/伊東一男)

令和3年9月3日

様

保育関係予算・制度等の緊急要望

～コロナ禍における安全・安心な保育に向けて～

社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国保育協議会
会 長 奥村 尚三

公益社団法人 全国私立保育連盟
会 長 川下 勝利

社会福祉法人 日本保育協会
理事長 大谷 泰夫

新型コロナウイルス感染症は社会経済に大きな影響を与えています。また、景気だけでなく、労働環境についてもテレワークを始めとした働き方の変化を助長しています。

働き方の変化は、親子関係・絆を強くするプラス面がある一方で、家庭養育におけるつまづきとマルトリートメント(不適切な養育)などのマイナス面もはらんでいます。

新型コロナウイルス感染症流行当初から保育を継続してきた現場職員は、子どもの感染だけでなく職員間、外来者からの感染にも注意を払い、清掃・消毒など日々保育環境の維持に努めています。また、コロナ禍において登園を自粛する家庭に対しても、様々な方法で支援を行ってきました。

今後も、子どもの育ちを保障する保育の継続とともに、新型コロナウイルス感染症への対応が続くことや、これまで以上に、保護者の不安や悩みなど個々の家庭状況を踏まえた養育支援に向き合うこととなるため、次の事項について、補正予算での対応も含め、緊急に要望します。

記

1. 安全・安心な保育の継続に向けて

新型コロナウイルス感染症がさらなる拡大を見せ、変異株は子どもたちへの感染も確認されています。園児への感染防止はもとより、安全・安心に保育が継続できるよう、保育施設等職員へのワクチン優先接種やPCR検査の実施およびその継続、感染防止対策への財政支援などの強化を要望します。

2. 公定価格の充実について

保育人材雇用維持の根幹である公定価格については積み上げ方式を堅持するとともに、保育環境のより一層の向上のため、かつ園児家庭の健全な養育支援に日々努力を惜しまない現場職員に報いるために、更なる処遇改善を要望します。